

第6回市政アンケート調査

〔テーマ・担当課〕

■調査期間	令和6年11月5日～11月19日
■調査数	636件
■回答数	536件
■有効回答率	84.3%

1. 「ユニバーサル都市・福岡」について
(担当課：総務企画局 企画調整部)
2. 「外国人観光客のマナー」について
(担当課：経済観光文化局 クルーズ課)
3. 「食のユニバーサル」について
(担当課：経済観光文化局 クルーズ課)
4. 「脱炭素社会の実現に向けた取組み」について
(担当課：環境局 脱炭素社会推進課)
5. 「ユマニチュード[®]」について
(担当課：福祉局 ユマニチュード推進課)

調査協力員番号	
---------	--

※ 調査協力員番号は 封筒の宛名シール に記載しております。

(返信用封筒右上に記載されている「501」ではありませんのでご注意ください。)

お名前	
-----	--

(提出期限) 11 月 19 日 (火) までにポストに投函してください。

＜注意事項＞

○ご記入いただいた個人情報は、市政アンケート調査の集計のために利用した上で、個人情報保護に関する法令などに基づき適正に管理いたします。

○提出期間を過ぎて提出されると、皆さまからの貴重なご意見を集計結果に反映できなくなりますので、**提出期限は厳守**いただきますようお願いいたします。

○回答方法（選択肢の番号に○をつけてください。）

例) ① 知っている 2 知らない

《「ユニバーサル都市・福岡」について》

福岡市は、ユニバーサルデザイン※の理念に基づいた、誰もが思いやりをもち、すべての人にやさしいまち「ユニバーサル都市・福岡」の実現をめざして、普及、啓発に取り組んでいます。

「ユニバーサル都市・福岡」を実現するためには、市民の皆さまに共感いただき、身近なところから取り組んでいただくことが大切です。

※ ユニバーサルデザインとは、年齢や性の違い、国籍、障がいの有無などを問わず、すべての人が自由に快適に利用でき、行動できるような思いやりあふれる配慮を、まちづくりやものづくりなどのあらゆる場面で、ハード・ソフトの両面から行っていこうとする考え方のことです。

【福岡市におけるユニバーサルデザインの取り組み事例】

- 視覚障がい者誘導用の点字ブロックの設置
- 歩道の段差解消やスロープ・手すりの設置などのバリアフリー化
- 駅ホームにおける転落防止設備（ホームドア）の整備
- 区役所や地下鉄、119番通報などにおける多言語対応
- 区役所における手話通訳者の配置



乗降口の段差を低くして
乗り降りをしやすくした
ノンステップバス



広い乗降口、手すり、
スロープが設置された
ユニバーサルタクシー



高齢者や車いす利用者、
乳幼児連れの人が安心
して利用できるバリア
フリートイレ



パートナーシップ宣誓制度
や当事者等の交流事業等の
性的マイノリティ支援

問1 あなたは、ユニバーサルデザインについてどの程度知っていましたか。あてはまるものを1つだけ選んでください。 (N=536) 無回答0.4

※上記の福岡市におけるユニバーサルデザインの取り組み事例をご参照ください。

- | | |
|----------------------------------|------|
| 1 言葉の意味、具体的な取り組み事例を知っていた | 31.5 |
| 2 言葉の意味は知っていたが、具体的な取り組み事例は知らなかった | 32.5 |
| 3 言葉を聞いたことはあったが、意味は知らなかった | 20.5 |
| 4 知らなかった | 15.1 |

問2 ユニバーサルデザインに基づく取り組みを知っていますか。また利用したことがある取り組みはありますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。 (N=536) 無回答0.4

- | | |
|---------------------------|------|
| 1 知っている取り組みがあり、利用したことがある | 24.3 |
| 2 知っている取り組みはあるが、利用したことはない | 38.4 |
| 3 取り組みを知らなかった | 36.9 |

1	進んでいる	6.9
2	どちらかといえば進んでいる	41.0
3	どちらかといえば進んでいない	11.2
4	進んでいない	2.6
5	わからない	38.2

1	気配りや思いやりの心を育てる教育の充実	58.6
2	ホームページの充実などわかりやすい情報発信	27.6
3	啓発イベントや表彰制度などの充実	12.7
4	駐車・駐輪マナーの向上	52.6
5	ベンチを増やすなど、誰もが気軽に外出しやすい環境整備	42.4
6	道路、公園、建築物などハード面のバリアフリー化推進	59.5
7	飲食店や宿泊施設、集客施設などにおけるバリアフリー化や多言語対応の促進	42.4
8	その他（具体的に： ）	3.9
9	特になし	2.8

1	見たことがある	54.5
2	見たことがない	45.3



「ユニバーサル」の文字に隠れている「サル」の顔の中に、やさしさの象徴となる「ハートマーク」を、その中に人を表す「i」を配置し、人がやさしさに包まれていることを表しています。

《すべての方におたずねします。》

問9 あなたは、外国人観光客のマナーを守った市内観光のために、今後市が力を入れていくべき施策は何だと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。 (N=536) 無回答0.6

1	日本での過ごし方・マナーを知ってもらうための情報発信	81.9
2	観光スポットへの多言語ボランティアの配置	42.9
3	ポイ捨て防止のためのごみ箱、灰皿の設置	36.6
4	移動時の荷物軽減のための、手荷物配送等のサービス充実	24.3
5	その他（具体的に： ）	5.8
6	特にない	2.1

《「食のユニバーサル」について》

福岡市では、外国人観光客の多様な食文化に対応するため、市内のヴィーガン等※対応店舗の拡充に向けた国内外への店舗情報のプロモーションや飲食店等への支援を進めているところです。

福岡市の観光振興推進のためにも、訪日外国人が福岡の「食」を満足できるよう、受入れ環境の充実を図る必要があります。

※ヴィーガン等とは

- ・ヴィーガン：食べ物の場合、肉や魚介類のほか、卵製品や乳製品、蜂蜜を含めた動物性食品を一切口にしない人
- ・ベジタリアン：肉や魚介類などの動物性食品を食べず、野菜などの植物性食品を食べる人
- ・ハラール：イスラム教で「許されたもの」を指します。食べ物の場合、豚肉やアルコール飲料などは禁じられています。

問 10 あなたは、ヴィーガン等を知っていますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

(N=536) 無回答－

- | | |
|--------------------|------|
| 1 知っている | 65.1 |
| 2 聞いたことはあるがあまり知らない | 21.8 |
| 3 全く知らない | 13.1 |

問 11 あなたは、飲食店でヴィーガン等の料理を食べたことはありますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。 (N=536) 無回答－

- | | | | |
|---------|---|--------|--------|
| 1 ある | → | 問 12 へ | 9.7 |
| 2 ない | } | → | 問 13 へ |
| 3 わからない | | | |
| | | | 81.7 |
| | | | 8.6 |

問 12 《問 11 で「1」と回答した方におたずねします。》

あなたは、その飲食店をどのような手段で知りましたか。あてはまるものをすべて選んでください。 (n=52) 無回答－

- | | |
|---------------|------|
| 1 情報誌・インターネット | 38.5 |
| 2 テレビ | 19.2 |
| 3 SNS・ブログ | 32.7 |
| 4 口コミ | 17.3 |
| 5 友人の紹介 | 23.1 |
| 6 その他（具体的に： | 21.2 |

《すべての方におたずねします。》

問 13 あなたは、今後ヴィーガン等に対応する飲食店へ行ってみようと思いますか。あてはまるものを
1つだけ選んでください。 (N=536) 無回答-

1 思う	}	→	問 14 へ	6.7
2 どちらかと言えば思う				19.4
3 思わない		→	問 15 へ	73.9

問 14 《問 13 で「1」「2」と回答した方におたずねします。》

あなたは、ヴィーガン等対応の飲食店で、行ってみたいジャンルはありますか。あてはまるものを
すべて選んでください。 (n=140) 無回答-

1 和食・日本料理	57.9
2 中華料理	37.9
3 イタリアン・フレンチ	52.1
4 エスニック料理・アジア料理	42.1
5 カフェ	49.3
6 その他（具体的に： ）	0.7
7 特にない	4.3

問 15 《問 13 で「3」と回答した方におたずねします。》

ヴィーガン等に対応する飲食店へ行ってみたいと思わない理由は何ですか。あてはまるものをす
べて選んでください。 (n=396) 無回答 0.3

1 身近に店舗がない	27.8
2 対応する飲食店の情報が少ない	26.0
3 食べたいメニューがない	50.5
4 料金が低い	13.4
5 その他（具体的に： ）	12.1
6 特に理由はない	13.6

≪「脱炭素社会の実現に向けた取組み」について≫

福岡市では、近年の地球温暖化やその影響を踏まえ、市民の安心・安全な暮らしを確保し、より良い未来へつなげるため、二酸化炭素などの温室効果ガスの排出量を実質ゼロにする「脱炭素社会」を目指しています。脱炭素社会の実現には、省エネルギーの取組みや太陽光発電などの再生可能エネルギーの導入・活用、ライフスタイルを脱炭素型に変えていくことが重要です。

問 16 あなたのご家庭での、脱炭素行動についておたずねします。（１）～（１０）のそれぞれの項目について、あてはまるものを１つずつ選んでください。

※ 当該製品を保有していない、使用していない、設定ができないなどの場合は「該当しない」とお答えください

(N=536)	いつも取り組んでいる	たまに（一部で）取り組んでいる	取り組んでいない	該当しない	無回答
（１）家電製品を購入または買い替えるときには、省エネ性能の高いものを選ぶよう心がけている	38.8	47.9	9.7	2.4	1.1
（２）家電製品を使用しないときはプラグを抜いている	12.3	45.5	38.4	3.2	0.6
（３）照明は、LED ライトを使用している	52.6	37.5	7.1	2.4	0.4
（４）冷蔵庫の扉の開閉回数や時間をできるだけ少なくしている	41.6	40.9	15.9	1.3	0.4
（５）家庭の電気について、再生可能エネルギーなど発電時に二酸化炭素排出量が少ない電力プランを選択している	11.4	22.9	47.8	17.2	0.7
（６）電気自動車やプラグインハイブリッド自動車、燃料電池自動車を利用している	10.1	7.8	47.0	34.0	1.1
（７）紙の削減や移動による環境負荷を減らすため、行政手続きや民間サービスには、オンラインを優先して利用している	18.5	48.7	26.3	6.0	0.6
（８）宅配ボックス・置き配の利用や駅・コンビニ受け取りにより、宅配の再配達を削減している	39.2	30.6	21.6	8.0	0.6
（９）商品を選ぶとき、プラスチック製品ではなく紙や植物由来素材の製品を選んだり、簡易包装された商品を選んでいる	13.8	57.6	25.9	2.1	0.6
（１０）リサイクルショップやフリーマーケット、フリマアプリなどを利用している	12.1	49.3	32.1	6.0	0.6

問 17 あなたは今後、問 16 のような脱炭素行動に取り組みたいと思いますか。あてはまるものを１つだけ選んでください。（N=536）無回答 0.7

- | | |
|--------------------|------|
| １ 取り組みたい | 31.0 |
| ２ どちらかといえば取り組みたい | 64.0 |
| ３ どちらかといえば取り組みたくない | 3.5 |
| ４ 取り組みたくない | 0.7 |

問 18 あなたは今後、どのようなことが行われれば、問 16 のような脱炭素行動に取り組みやすくなると思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。(N=536) 無回答 0.4

- | | |
|------------------------------------|------|
| 1 方法や費用に関する情報の充実 | 63.8 |
| 2 メリットや効果についての広報 | 60.1 |
| 3 取り組みをサポートするサービスやアプリ | 45.0 |
| 4 取り組みを共有できる仲間やコミュニティ | 14.0 |
| 5 きっかけとなるイベント | 20.7 |
| 6 補助金の充実 | 39.7 |
| 7 その他（具体的に： ） | 3.4 |
| 8 わからない | 2.2 |

問 19 あなたは、次の行動が脱炭素や二酸化炭素削減に繋がる行動だと知っていますか。知っているものをすべて選んでください。(N=536) 無回答—

- | | |
|-------------------------------------|------|
| 1 徒歩や自転車での移動 | 87.5 |
| 2 節水 | 59.1 |
| 3 宅配ボックス・置き配の利用や駅・コンビニでの受け取り | 55.6 |
| 4 ごみの減量 | 79.3 |
| 5 ごみをきちんと分別する | 69.4 |
| 6 食べ残しゼロ | 68.3 |
| 7 はかり売りを利用するなど、好きなものを必要な分だけ買う | 31.7 |
| 8 地産地消、地元産の旬の食材を積極的に選ぶ | 39.0 |
| 9 カーシェアリングサービスの利用 | 33.8 |
| 10 クールビズ・ウォームビズに取り組む | 43.5 |
| 11 サステナブルファッション※ ¹ に取り組む | 28.0 |
| 12 オンライン手続き・テレワーク | 38.6 |
| 13 いずれも知らない | 1.3 |

※ 1 サステナブルファッション

衣服の生産から着用、廃棄に至るプロセスにおいて将来にわたり持続可能であることを目指し、生態系を含む地球環境や関わる人・社会に配慮した取り組み。

取組み例) 『今持っている服を長く大切に着ること』や、
『リユース（再利用）でファッションを楽しむこと』



国は脱炭素や二酸化炭素削減に繋がる行動をデコ活※²アクション※³として紹介しています。

※ 2 デコ活

脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動

<https://ondankataisaku.env.go.jp/decokatsu/>



※ 3 デコ活アクション（脱炭素や二酸化炭素削減に繋がる行動）

<https://ondankataisaku.env.go.jp/decokatsu/action/>



問 20 住宅窓の断熱改修について、下図のような改修方法があることや、冷暖房の効きが良くなったりヒートショックを軽減したりする改修効果があることを知っていますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。 (N=536) 無回答 0.6

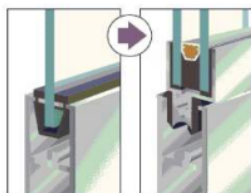
- | | |
|------------------------|------|
| 1 改修方法、改修効果のどちらも知っている | 39.9 |
| 2 改修方法のみ知っている | 4.7 |
| 3 改修効果のみ知っている | 18.5 |
| 4 改修方法、改修効果のどちらも知らなかった | 36.4 |

住宅窓の断熱改修について

【改修方法例】

ガラス交換

既存のガラスを複層ガラス等に交換



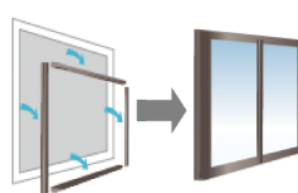
内窓設置

既存サッシの内側に樹脂製の内窓を設置



外窓交換

古いサッシを枠ごと取外し、新しい断熱窓を取り付け



問 21 あなたのご家庭では、現在、次の機器を設置していますか。(1)～(6)のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選んでください。

(N=536)	設置 している	設置 していない	設置 できない	わからない	無回答
(1) 太陽光発電	7.3	47.6	40.1	4.3	0.7
(2) 家庭用燃料電池※ ⁴	2.2	56.2	31.2	9.7	0.7
(3) 蓄電池※ ⁵	5.2	58.2	27.2	8.4	0.9
(4) HEMS※ ⁶	1.9	49.1	31.7	16.4	0.9
(5) 電気自動車用充電設備 (集合住宅の駐車場も含む)	5.4	54.3	32.5	7.1	0.7
(6) ヒートポンプ給湯器※ ⁷	15.5	42.2	25.9	15.7	0.7

※4 家庭用燃料電池（エネファーム）

ガスから水素を取り出して発電と給湯に利用する機器

※5 蓄電池

電気を蓄えておき、必要なときに電気を使うことができる機器

※6 HEMS（ホーム エネルギー マネジメント システム）

電気の使用状況の確認や、照明や空調などの電気機器の制御をする戸建用システム

※7 ヒートポンプ給湯器（エコキュート）

空気の熱を利用し、わずかな電気を使い効率的にお湯を沸かす機器

問 22 あなたのご家庭では、将来的に、次の機器を設置（買い替えや買い増しも含む）したいと思いますか。（１）～（６）のそれぞれの項目について、あてはまるものを１つずつ選んでください。

(N=536)	設置 したい	設置 したくない	決めていな い	わからない	無回答
(１) 太陽光発電	22.8	17.4	34.5	23.9	1.5
(２) 家庭用燃料電池	19.8	10.3	38.4	29.7	1.9
(３) 蓄電池	27.6	6.5	36.2	27.4	2.2
(４) HEMS	13.2	8.4	37.9	38.1	2.4
(５) 電気自動車用充電設備	17.4	13.2	36.6	30.2	2.6
(６) ヒートポンプ給湯器	26.5	6.9	33.8	30.8	2.1

【電気自動車・プラグインハイブリッド自動車・燃料電池自動車】

電気自動車は、外部電源から充電し、バッテリーに蓄えた電気の力でモーターを動かして走行する自動車です。走行中に CO2 や排気ガスを出しません。

プラグインハイブリッド自動車は、外部電源から充電でき、ガソリンエンジンとモーターの併用で走行する自動車です。

燃料電池自動車は、燃料電池で水素と酸素を化学反応させて電気を作り、その電気でモーターを回して走行する自動車です。走行時に排出するのは水だけで、CO2 や大気汚染物質を排出しません。

問 23 あなたのご家庭では、自家用車を購入または買い替える際に、電気自動車やプラグインハイブリッド自動車、燃料電池自動車の購入を検討しようと思いますか。あてはまるものを１つだけ選んでください。(N=536) 無回答 0.9

- | | | |
|---|-----------------|------|
| 1 | そう思う | 15.5 |
| 2 | どちらかといえばそう思う | 33.8 |
| 3 | どちらかといえばそう思わない | 16.6 |
| 4 | そう思わない | 14.4 |
| 5 | 自家用車を購入するつもりはない | 18.8 |

問 24 あなたの家庭では、今後、どのようなことが行われれば、電気自動車やプラグインハイブリッド自動車、燃料電池自動車の購入を検討しやすくなると思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。(N=536) 無回答0.4

1	価格の低減	75.6
2	補助金の充実	59.5
3	車種の増加	40.5
4	充電・充填スポットの増設	64.9
5	住宅用充電スポットの標準装備（電気自動車、プラグインハイブリット車に限る）	29.7
6	充電時間の短縮（電気自動車、プラグインハイブリット車に限る）	40.9
7	航続距離（燃料が満タンの状態で走行できる距離）の延長	41.2
8	充電・充填費用の軽減	34.5
9	その他（具体的に：　　　　　　　　）	5.8
10	わからない	5.8

で選んでください。(N=536) 無回答 2.8

- | | | |
|---|---|------|
| 1 | 誰でもできるユマニチュードのやり方（ポイントなど） | 70.1 |
| 2 | ユマニチュードを個人で学ぶ方法（動画など） | 29.7 |
| 3 | ユマニチュード講座※ ⁸ 開催情報（日時・内容・対象者など） | 9.9 |
| 4 | 福岡市のユマニチュードに関する取り組み | 34.1 |
| 5 | その他（具体的に： ） | 0.6 |
| 6 | 特になし | 7.5 |

※8 ユマニチュード講座について

福岡市では、市民講座や家族・介護者向け講座、医療・介護施設などの専門職向け講座、地域や児童生徒向けの講座など、対象に応じた講座を開催しています。

せるまちに近づくと思いますか。特にあてはまるものを3つまで選んでください。

(N=536) 無回答 2.4

- | | | |
|----|----------------------------------|------|
| 1 | 家庭（家族介護者）へのユマニチュードの普及啓発 | 48.7 |
| 2 | 地域の人へのユマニチュードの普及啓発 | 47.2 |
| 3 | 学校教育の中でユマニチュードを学ぶ機会の創出 | 48.3 |
| 4 | 企業・働く世代に向けたユマニチュードの普及啓発 | 24.4 |
| 5 | 医療・介護施設などの専門職へのユマニチュードの普及啓発 | 19.6 |
| 6 | 誰でも気軽にユマニチュードを学べる体制づくり | 28.9 |
| 7 | ユマニチュードに関するイベントの実施 | 7.5 |
| 8 | 広報媒体（市政だより、SNS など）を活用した情報発信 | 15.5 |
| 9 | その他（具体的に： ） | 0.7 |
| 10 | 特になし | 3.2 |

【令和6年度の取組み】

市民認知度のさらなる向上を目指し、市内全小学校（４年生）や東区・博多区・中央区の全公民館での講座を実施するとともに、テレビやラジオ等、様々な媒体を活用して広報しています。

また、第6回日本ユマニチュード学会・福岡総会を日本ユマニチュード学会との共催で開催しました。（講演会をはじめ全国でユマニチュードに取り組む方々の学術発表のほか自治体として唯一ユマニチュードに取り組む福岡市の取組みを全国に発信しました。）



＜テレビ番組のロゴ＞



上記コードから
視聴できます！

＜博多駅でのデジタルサイネージ＞ ＜小学校でのユマニチュード講座の様子＞

市政アンケート調査実施後アンケート

このたびは令和6年度市政アンケート調査にご協力いただき、誠にありがとうございました。
今後の事業の参考とするため、アンケート調査を終えての皆さまのご意見、ご感想をお伺いします。

問 29 あなたは、市政アンケート調査協力員としてアンケートに回答することにより、市政への関心を高めたり、理解を深めたりすることができましたか。（１）（２）のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選んでください。

(N=536)	できた	どちらかといえ ばできた	どちらかといえ ばできなかった	できなかった	無回答
（１）関心を高めることができた	56.0	41.8	0.9	1.1	0.2
（２）理解を深めることができた	47.9	48.3	2.8	0.6	0.4

問 30 あなたは、市政アンケート調査の調査回数と設問数についてどう思いましたか。（１）（２）のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選んでください。

(N=536)	多い	多い どちらかといえ ば	ちょうど良い	少ない どちらかといえ ば	少ない	無回答
（１）調査回数 （１か月に１回 計６回）	3.0	15.3	78.0	2.4	0.7	0.6
（２）設問数 （１回あたり 30 問程度）	7.6	27.6	62.5	1.3	0.2	0.7

問 31 市政アンケート調査についてのご意見や感想があれば、ご自由にお書きください。

--

お忙しい中、調査にご協力いただきありがとうございました。記入漏れや誤りがないか再度確認の上、同封の返信用封筒にてご返送をお願いします。

なお、今回の第6回を持ちまして、令和6年度市政アンケート調査は終了となります。ご協力いただき、誠にありがとうございました。アンケートの謝礼（回答1回につき500円分のクオカード）は令和7年1月～3月頃の郵送を予定しております。ご住所に変更などございましたらお知らせください。

標本構成（第6回）（N=536）

◆性別

男性	47.2
女性	52.8

◆年齢

18～29 歳	14.9
30 代	14.2
40 代	21.3
50 代	14.9
60 代	14.2
70 歳以上	20.5

◆職業

正社員・正職員	38.4
契約社員・派遣社員・嘱託	6.3
パート・アルバイト	15.1
会社等役員	1.9
自営業・家族従事者	4.1
専業主婦・専業主夫	13.6
学生	5.2
無職	14.0
その他	1.3

◆行政区

東区	20.9
博多区	12.3
中央区	12.9
南区	17.5
城南区	8.0
早良区	14.4
西区	14.0

◆居住年数

3年未満	11.2
3年以上5年未満	4.5
5年以上10年未満	11.6
10年以上20年未満	22.2
20年以上30年未満	16.0
30年以上	34.5

◆居住形態

持家の戸建て	35.4
持家の集合住宅	26.5
賃貸の戸建て	2.6
賃貸の集合住宅	32.6
社宅・寮	2.8
その他	-

◆18歳未満の同居家族

いる	34.3
いない	60.3
無回答	5.4

◆65歳以上の同居家族

いる	38.1
いない	61.4
無回答	0.6

◆回答方法

郵送	41.0
インターネット	59.0